

第3回金沢・世界工芸トリエンナーレ 2017金沢・世界工芸コンペティション

作品 募集

応募締め切り:2016年8月19日(金)必着

「金沢・世界工芸コンペティション」は、“工芸の新しさ”を世界へ発信する国際コンペティションです。

このコンペティションでは、工芸の世界で培われてきた技術を活かし、卓越したコンセプトやアイデアによって生まれた、表現力豊かな芸術作品を求めます。

工芸的な技術を極めただけでなく、表現物として、時代のイメージや深層を鋭く捉えた芸術工芸作品を求めます。

対象となる技法材料は、陶磁、金属、染織、漆、人形、木、竹、ガラス、革、七宝、紙、その他とします。

新しい時代を予感させる作品の応募をお待ちしています。

【応募資格】

- ・国籍、年齢を問いません。
- ・個人またはグループで3年以内に制作され、未発表のもの。

【応募点数】

1人(グループ・団体)につき1点(組)まで

【募集対象】

1. 現代的な視点によって、これまで工芸が培ってきた固有の技法や材料を活かし、個性や表現が加味された、今の時代ならではの自由で個性的な作品を求める。
2. 陶磁、金属、染織、漆、人形、木、竹、ガラス、革、七宝、紙、その他。またはそれらの組み合わせで制作された作品。
3. 作品形体・サイズ
作品形体:立体作品または平面作品。
作品サイズ:縦、横、奥行の3辺のサイズの合計が300cm以内。
重量は50kg以内。
※平面作品の場合は額縁寸法・重量を含む

【応募方法・応募要項】

応募はホームページの応募フォームにて受け付けます。
応募要項の詳細はホームページでご確認ください。
郵送にて応募される方は応募用紙と応募要項をお送りいたしますので受付係にご連絡ください。

【応募申込料】 5,000円(1点)

日本国内に居住の応募者の応募申込料は1点5,000円とします。
※海外に居住の応募者の応募申込料は無料です。

【審査スケジュール】

1. 応募締切 2016年8月19日(金)必着
2. 1次審査 2016年9月上旬
応募者より提出された作品画像と資料により1次審査を行います。
3. 本審査 2016年10月中旬
作品の実見による審査を行い、入賞作品を決定します。

【展覧会】

1次審査通過作品、並びに入賞作品は、2017年1月21日～2月11日に金沢21世紀美術館 市民ギャラリーで開催する「第3回 金沢・世界工芸トリエンナーレ」にて展示いたします。

【審査員】

ロナルド・ラバコ

インディペンデント・キュレーター、
元ミュージアム・オブ・アーツ・アンド・デザイン キュレーター

チョ・ヘヨン

2015清州国際工芸ビエンナーレ 展示芸術監督・キュレーター

唐澤 昌宏

独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館 工芸課長

大樋 陶冶斎

陶芸家、文化勲章受章者、日本芸術院会員

中川 衛

金工作家、重要無形文化財 彫金 保持者

秋元 雄史

金沢21世紀美術館 館長、東京藝術大学大学美術館 館長・教授

【賞および副賞】

大賞 100万円(1点)

優秀賞 50万円(1点)

審査員特別賞 10万円(6点)

※入賞者は授賞式への出席をお願いいたします。

※大賞、優秀賞の受賞作家(グループの場合は代表1名)は、授賞式への出席とトークイベントへの登壇をお願いいたします。

大賞、優秀賞受賞者には授賞式への出席とセミナーへ登壇いただくために、滞在費または交通費の一部をお支払いいたします。

授賞式:2017年1月21日(土)

トークイベント:2017年1月22日(日)(予定)

応募要項・応募フォームはホームページをご覧ください。

<http://kanazawa-kogeitriennale.com>

【コンペティションに関するお問い合わせ・応募資料請求先】

〒920-0211 石川県金沢市湊4-48 金沢・世界工芸コンペティション受付係
FAX:076-237-2299 E-mail: apply@kanazawa-kogeitriennale.com